

スィスイセットアップガイド



LDR-HA125AK V01

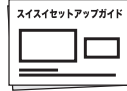
●LDR-HA125AK

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
このスィスイセットアップガイドでは、本製品をパソコンに接続する方法についてや、ご使用にあたってお守りいただきたい事項について、ご説明させていただいております。
はじめに別紙の「安全上のご注意」を参照して禁止事項などを、よくご確認の上、本セットアップガイド記載の手順で製品のセットアップを行ってください。また、別紙の「ソフトウェア活用早見表」および、「SoftwarePack」CD-ROM内のオンラインマニュアルもあわせてご活用ください。

付属品の確認



「SoftwarePack」CD-ROM



スィスイセットアップガイド 本書



安全上のご注意

1枚



保証書とサービスについて

1枚



保証書/ユーザー登録カード

1枚



DVD-RAM±R/RWユニット 1台



取り付け用ネジ 4本



ソフトウェア活用早見表

1枚

※「SoftwarePack」CD-ROMには、本製品を使用してDVD/CDメディアへ書き込み/DVDビデオの再生を行うためのソフトウェアなどが含まれています。

※本製品は精密電子機器です。輸送時には必ず付属の梱包材をご使用ください。



Macintoshでご使用の際の注意

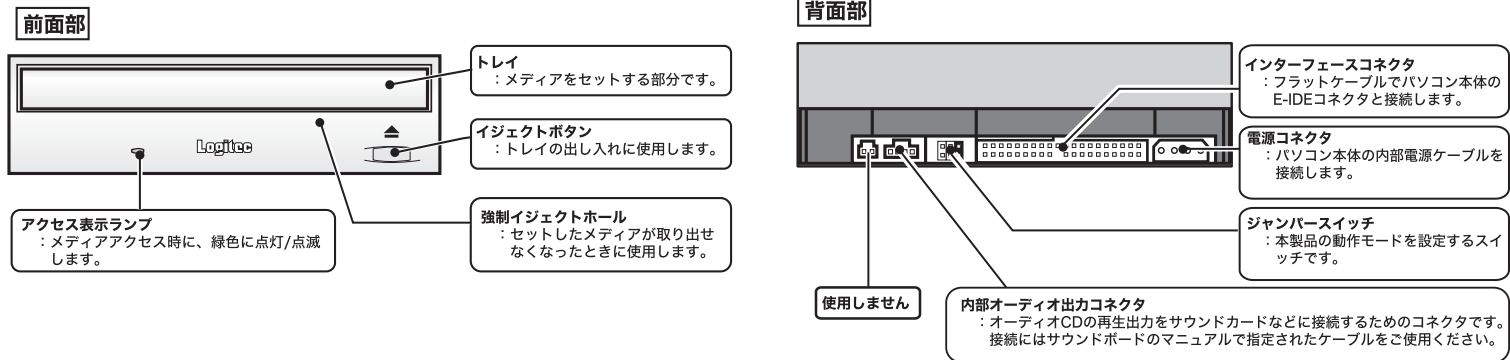
このスィスイセットアップガイドでは、Windows環境での使用方法についてご説明させていただいております。Macintoshでご使用の場合は、本製品を接続する方法が異なります。

●Macintosh環境でご使用になるには、取り付けを行う前に必ず本製品トレイ前部のふたを取り外す必要があります。(取り外しを行わなければトレイがイジェクトされません) また、ジャンパースイッチの設定も、Windows環境とは異なります。

Macintosh環境にて本製品をご使用になる場合は、接続を行う前に必ず、「SoftwarePack」CD-ROM内の「Macintosh」フォルダを開き、その中に保存されている「Mac_GUIDE」(PDFファイル)をご参照ください。

注：本製品にはMacintosh用のソフトウェアは付属していません。Macintoshにてご使用の場合は別途ご購入いただく必要があります。

各部の名称と機能

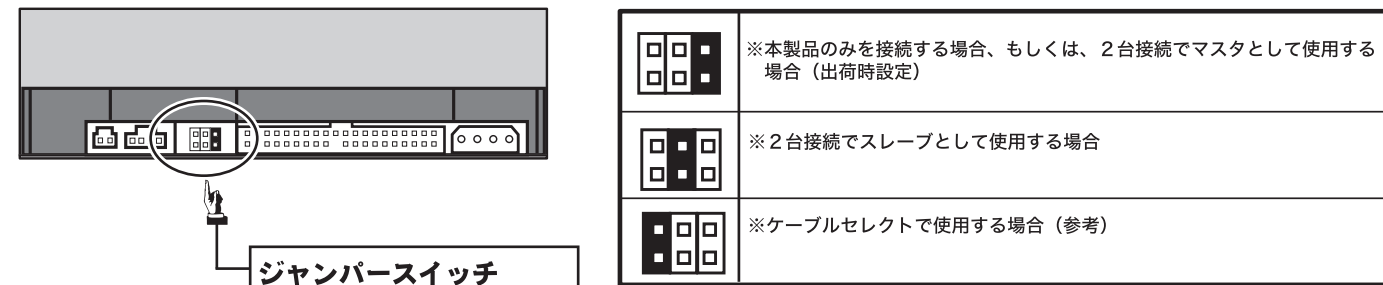


セットアップ手順

1から3の順に作業を行ってください。

1.ジャンパースイッチの設定

本製品をパソコンに接続する前に、背面のジャンパースイッチで本製品の動作モード(マスタ/スレーブ/ケーブルセレクト)を設定します。接続する環境にあわせてマスタ/スレーブ/ケーブルセレクトに設定してください。

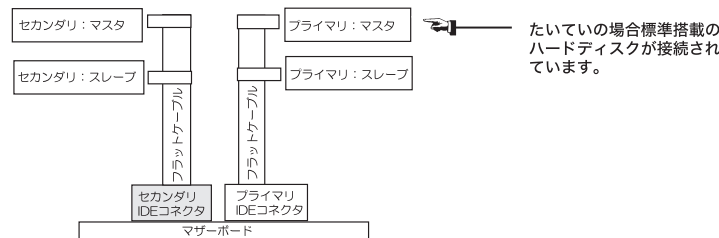


注：「ケーブルセレクト」はパソコン本体がこの規格に対応していないと使用できません。そのため、パソコン本体のマニュアルで「ATAPI (E-IDE) 機器をケーブルセレクトに設定する」と指定されている場合のみ、この設定にしてください。この設定を行った場合、専用ケーブルを別途用意する必要があります。

ジャンパースイッチ
右表のように設定してください。

参考：ジャンパースイッチの設定が分からない場合は...

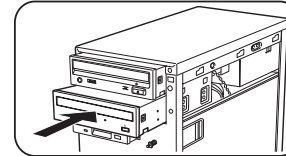
○一般のパソコンではマザーボードにプライマリとセカンダリの2つのATAPI (E-IDE) コネクタがあります。それぞれのATAPI (E-IDE) コネクタには各2台のATAPI対応機器を接続できますが、どちらのコネクタに接続する場合でも、片方をマスタに設定し、もう片方をスレーブに設定しなければいけません。この設定を行うのがジャンパースイッチです。右の図とご使用のパソコンを見比べて、本製品を「マスタ」に接続するのか、「スレーブ」に接続するのかを確認してください。



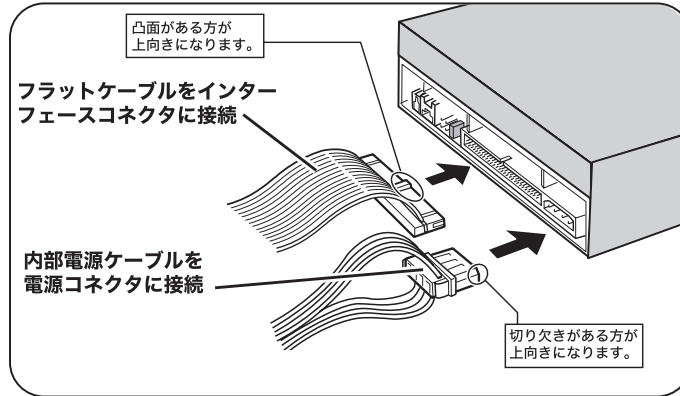
2.パソコンへ接続

※ここで紹介する例は、あくまでも一例です。接続に際しては、パソコンの取扱説明書もご参照ください。

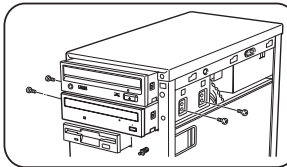
- 1 パソコンとパソコンに接続されている周辺機器の電源をOFFにして、電源コードをコンセントから外してください。
- 2 パソコンのサイドカバー、フロントパネルなどを取り外し、本製品を5インチベイに挿入します。



- 3 下図のように、コネクタ類を接続します。方向をよく確認して、しっかりと接続してください。(異なる向きで無理に接続しようとするとコネクタ部の破損の原因ともなりますので、ご注意ください)



- 4 付属の取り付けネジで、本製品をパソコンに固定し、パソコンのカバーなどを取り付けてください。
※ケーブルなどを挟み込まないように、ご注意ください。



以上で接続は終了です。パソコンの電源を入れると、自動的に本製品がパソコンから認識されます。次にDVD-RAMドライバと、付属ソフトウェアをインストールします。
→「3.DVD-RAMドライバと付属ソフトウェアのインストール」へお進みください。

※サウンドボードをお持ちの場合は、コネクタの接続時に、必要に応じて本製品の内部オーディオ出力コネクタとサウンドボードのコネクタを接続してください。この接続を行うと、オーディオCDをサウンドボード経由で再生することができます。接続にはサウンドボードのマニュアルで指定されたケーブルをご使用ください。(接続の詳細についてはサウンドボードのマニュアルをご参照ください)

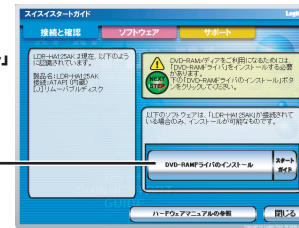
※本製品にはフラットケーブルは付属していません。ご使用のパソコンのプライマリのフラットケーブルに、余っているコネクタがなく、セカンダリIDEコネクタにフラットケーブルが付属していない場合は、別売のフラットケーブルをご使用ください。

別売品については、「SoftwarePack」CD-ROMに収録されている「ハードウェアマニュアル」(PDF)内の「オプション品について」をご参照ください。

3.DVD-RAMドライバと付属ソフトウェアのインストール

ソフトウェアのインストール中に、シリアル番号やCD-Keyの入力が必要な場合は、別紙「ソフトウェア活用早見表」内に記載されているものを入力してください。

- 1 本製品接続後、Windowsを起動して、付属の「Software Pack」CD-ROMを本製品にセットしてください。
- 2 スィスイスタートガイドが起動し、右の画面が表示されます。「DVD-RAMドライバのインストール」ボタンをクリックしてください。
- 3 DVD-RAMドライバのインストールウィザードが起動しますので、画面の指示に従いドライバのインストールを行ってください。正しくドライバがインストールされると、マイコンピュータ上に以下のアイコンが登録されます。
- 4 次に「ソフトウェア」タブを選択し、左側の各ソフトウェアのボタンをクリックしてください。自動的にインストールウィザードが起動します。この後は、画面の指示にしたがってインストールを行ってください。



※スィスイスタートガイドが起動しない場合は、「SoftwarePack」CD-ROM内の「Start (.exe)」ファイルをダブルクリックしてください。

- DVD-RAM ドライブ (E)
 - リムーバブルディスク (E)
 - (F)
- Windows XPの場合
「DVD-RAM」のアイコンが登録されます。セットしたメディアにアクセスを行う場合は、このアイコンをダブルクリックします。
- Windows Me、98、2000の場合
「リムーバブルディスク」のアイコンと、「CD-ROM」のアイコンが登録されます。以下のように使い分けてください。
- DVD-RAMメディアにアクセスを行う場合は「リムーバブルディスク」のアイコンをダブルクリックします。
 - DVD-RAM以外のメディアにアクセスを行う場合は、「CD-ROM」のアイコンをダブルクリックします。

ソフトウェアのインストールが終わったら、本製品を使用して、DVD±R/RW、CD-R/RWの各メディアへの書き込み、DVD/CDの再生ができるようになります。

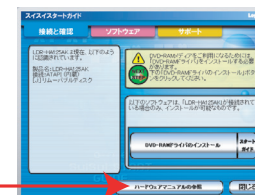
※ソフトウェアの使い方については、別紙「付録：ソフトウェア活用早見表」や「SoftwarePack」CD-ROMに収録されている「目的別チュートリアル」等をご参照ください。

オンラインマニュアルの参照方法

「SoftwarePack」CD-ROM内には、DVDの活用方法が記載されている「目的別チュートリアル」と、本製品の仕様や取り扱いなどについて説明している「ハードウェアマニュアル」の2つの電子マニュアルが収録されています。電子マニュアルの参照方法は以下ようになっております。

1.ハードウェアマニュアルの参照方法

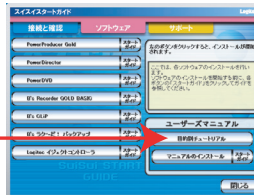
スィスイスタートガイドの、「接続と確認」タブ内にある、「ハードウェアマニュアル参照」ボタンをクリックしてください。



クリック

2.目的別チュートリアルの参照方法

スィスイスタートガイドの、「ソフトウェア」タブ内にある、「目的別チュートリアル参照」ボタンをクリックしてください。



クリック

※また、これらのマニュアルは、「ソフトウェア」タブ内の「オンラインマニュアルのインストール」ボタンをクリックすると、パソコンにインストールされ、以後は、「スタート」-「プログラム」(Windows XPでは「全てのプログラム」)-「Logitech」-「LDR-HA125AK」と選択して行くと、その先に「ハードウェアマニュアル」と「目的別チュートリアル」が登録されます。

付属ソフトウェアについて

これらのソフトウェアの使用方法については、別紙の「ソフトウェア活用早見表」や「目的別チュートリアル」(PDF) または、それぞれのソフトウェアのオンラインマニュアルをご参照ください。

本製品にはDVD書込み・再生のために、以下のソフトウェアを付属しております。ソフトウェアは全て「SoftwarePack」CD-ROMよりインストールします。



PowerProducer 2.0 Gold for Logitec (AC-3) 高性能DVD作成ソフト

※全てのDVDメディアに対応したDVD作成ソフトウェアです。ウィザードに従って作業をすれば、簡単にオリジナルDVDが作成できます。



PowerDirector 3.0 SE Plus 動画編集ソフト

※DVカメラからキャプチャした動画データや、お手持ちのDV-AVIファイル等を編集し様々な効果を加えることができます。編集したデータは、DVDビデオ作成に必要なMPEG-2形式のファイルで保存することができます。MPEG-2編集を行う場合には、長時間の動画データもスピーディーに編集することができます。



PowerDVD 5 (OEM版) DVDビデオ再生ソフト

※パソコン上でDVDビデオの再生を行うためのソフトウェアです。



B's ラク〜だ!バックアップ 高性能バックアップソフト

※パソコンのデータをまるごとDVDへバックアップが可能です。



B's Recorder GOLD BASIC DVD±R/RW、CD-R/RWライティングソフト

※音楽CDの作成やデータDVD/CDのコピーを簡単な操作で行なうことができます。



B's CLiP パケットライトソフト

※MOなどにデータをコピーするのと同じ感覚でDVDメディアへデータを書き込むことができます。
※B's CLiPは、他社製のパケットライティングソフトと同時に使用できません。他社製パケットライティングソフトがインストールされている場合は、そのソフトをアンインストール (削除) する必要があります。

Logitec イジェクトコントローラ

パソコン終了時にドライブ内にメディアが残っていた場合、自動的にメディアを排出します。

DVD-RAMユーティリティ

DVD-RAMメディアを活用するためのユーティリティです。DVD-RAMメディアに対してフォーマットやプロテクトの設定ができます。詳しくは「SoftwarePack」CD-ROM内に収録されている「ハードウェアマニュアル」をご参照ください。

Windows XPでご使用の場合の注意事項

Windows XPをご使用の場合は、接続とソフトウェアのインストール終了後、DVD-RAMメディアに書き込みを行なうために以下の設定を行ってください。

①「スタート」 - 「マイコンピュータ」と選択しマイコンピュータを開いてください。

②マイコンピュータから、本製品のアイコンを右クリックして、ドライブのプロパティで、「このドライブでCD書き込みを有効にする」のチェックをオフにしてください。

このチェックをオフにします



※このチェックをオフにしなければ、DVD-RAMメディアへは書込みできません。

※Windows XPで、エクスプローラの書き込み機能を使用する場合は、B's CLiPをインストールしないでください。この2つの機能も重複して使用することはできません。

Windows XP標準のCD-R、CD-RWメディアへの書き込み機能を使用する場合

オフの状態では、Windows XP標準のCD-R、CD-RWメディアへの書き込み機能は使用できません。CD-R/CD-RWメディアへ書き込みを行なうときは、「このドライブでCD書き込みを有効にする」のチェックをオンにしてください。オンにすると以下のメッセージが表示されますので、「はい」をクリックしてください。

※この機能を使用する場合は、B's CLiPをインストールしないでください。この2つの機能も重複して使用することはできません。

使用環境について

Windows環境の場合

■対応パソコン

本製品は各社のDOS/Vパソコン、およびNEC PC98-NXシリーズのうち、以下の条件を満たす機種で使用することができます。

○5インチベイとATAPI (E-IDE) インターフェースを持っていること。

○以下のCPUを搭載していること

- ・DVDビデオを作成する場合→Pentium III 700MHz以上のCPU (PowerProducerでリアルタイムレコーディングを行う場合は、Pentium4 2.2GHz以上)
- ・DVDビデオを再生する場合→Pentium II 350MHz以上のCPU
- ・PCデータの書き込み/バックアップを行う場合→Pentium III 450MHz以上のCPU

○128MB以上のメモリを搭載していること。

○ハードディスクに 10GB以上の空き容量があること。(20GB以上を推奨)

■対応OS

本製品は以下のOSで使用することができます。全て日本語版に限定されます。また、パソコン本体が対応していないOSでは使用することができません。

マイクロソフト株式会社
Windows XP Home Edition/Professional
Windows Me
Windows 98 (Second Edition含む)
Windows 2000 Professional

※Second EditionでないWindows 98は、DVD-RAMメディアへのデータの書き込みのみ実行可能です。またその場合も、他の付属のソフトウェアは使用できません。

※付属のDVD Copy PlatinumはWindows XP Home Edition/Professional、Windows 2000 Professionalでのみご使用になれます。

Macintosh環境の場合

■対応パソコン

本製品は、以下のMacintoshシリーズに接続可能です。

Power Mac G4 Mirrored Drive Doors、FW800
Power Mac G5

※Power Mac G5は、既存の内蔵ドライブからの載せ換えとなります。

■対応OS

本製品にはMacintosh用ソフトウェアは付属していません。別途ご購入いただく必要があります。対応OSは、ご使用になるソフトウェアに準じます。

※Mac OS X 10.2以降では、Toast 6 Titaniumでの動作確認がとれています。

メディアについて

使うことができるメディア

— その用途では使用できません。

メディア名	容量	書き込み速度	読み込み速度
DVD-RAM Ver.2.2	片面	4.7GB、1.4GB	5 倍速
	両面	9.4GB、2.8GB	
DVD-RAM Ver.2.1 8 cm ディスク含む	片面	4.7GB、1.4GB	3 倍速
	両面	9.4GB、2.8GB	
DVD-RAM Ver.1.0	片面	2.6GB	最大 2 倍速

※Type1のDVD-RAMメディアは使用できません。
Type2、Type4のDVD-RAMメディアはカートリッジから取り出してご使用ください。

※DVD-RAMの書き込み/読み込み速度はメディアの種類で決まります。

- ・5倍速にて書き込み/読み込みを行なう場合は、5倍速対応のDVD-RAMメディア (DVD-RAM Ver 2.2 5X-Speed DVD-RAM Revision 2.0)をご使用ください。
- ・3倍速にて書き込み/読み込みを行なう場合は、3倍速対応のDVD-RAMメディア (DVD-RAM Ver 2.1 3X-Speed DVD-RAM Revision 1.0)をご使用ください。

※8cmメディアを使用する場合は、市販の8cmアダプタを使用しないでください。

※DVD-RAM以外のメディアへ書き込みを行う際、ドライブ側ではベリファイを行いません。データの書き込みを行った後は、念のため読み込みを行ってメディアに正しくデータが書き込まれていることをご確認ください。また、B's Recorder GOLDを使用して、大切なデータの書き込みを行う場合は、書き込み設定ウィンドウで、「ベリファイ」および、「コンペア」にチェックを入れてください。

■推奨メディア 本製品での書き込みには、以下の各社から発売されているメディアをご使用ください。これ以外のメディアに関しては、弊社での保証は致しかねます。

メディア名	推奨メーカー
DVD-RAMメディア	日立マクセル
DVD+Rメディア 2層	三菱化学メディア
DVD+Rメディア 1層	太陽誘電 (That's)、日立マクセル、TDK、リコー
DVD+RWメディア	TDK、三菱化学メディア、リコー
DVD-Rメディア	ソニー、太陽誘電 (That's)、TDK、三菱化学メディア
DVD-RWメディア	日本ビクター、三菱化学メディア
CD-Rメディア	太陽誘電 (That's)、TDK、日立マクセル、富士写真フイルム、三井化学三菱化学メディア
CD-RWメディア	TDK、リコー、三菱化学メディア

ご注意

※DVDメディア、CDメディアともに書き込みの際には書き込みを行うソフトウェアから指定する書き込み速度と同じか、それ以上の速度に対応したメディアをご使用ください。

※DVDメディアにはラベルなどを貼り付けしないでください。メディアが偏重心を起こし、正常に読み取れなくなる場合があります。

設置方向について

本製品は縦置き、横置きのどちらでも使用することができますが、それぞれ右図のような方向で設置してください。間違った方向で設置すると、トラブルの原因となる場合があります。



縦置きの場合

※縦置きでご使用の場合、どちらの方向でも設置可能ですが、この場合は8cmディスクは全て使用できません。ご注意ください。



横置きの場合



※Windows® は米国Microsoft社の米国およびその他の国での登録商標です。Pentium® は米国Intel社の米国およびその他の国での登録商標です。B's Recorder GOLD、B's CLiP、B's ラク〜だ!バックアップは、株式会社ビー・エイチ・エーの商標です。PowerProducer(TM)、PowerDirector(TM)およびPowerDVD (TM)はサイバーリンク社の米国およびその他の国での登録商標です。本書に記載されているパソコン本体の名称は、併記されている各社の商標または登録商標です。

2004年 6月初版 LDR-HA125AK V01
製造元：ロジテック株式会社